

令和元年度第2回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：令和元年(2019年)9月30日(月)18:00～

場所：市役所8階第1会議室

1 開会

(行政改革課長)

- ・ これより、「令和元年度第2回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員7名全員が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ それでは、以後、会議の進行は委員長にお願いする。

2 選定施設・選定方法等の確認

(委員長)

- ・ 会議は、非公開で行う。ただし、出席した委員名は、選定結果とともに、後日公表することとなる。また、議事録についても、発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するので、あらかじめご承知おき願いたい。
- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

(行政改革課長)

- ・ 本日の選定対象施設は、このたび特例から公募とした施設が「函館市民会館・函館アリーナ」、「都市公園（東部）」、「都市公園（西部）」の3施設、現指定管理者1者のみの応募であった「東山墓園」、「図書館」、「公民館」、「青少年研修センター」、「箱館奉行所」の5施設で、合計8施設である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体について、委員の合意により決定する「総合点数方式」である。今回の公募施設については、1者のみの応募のため、採点結果をもとに、選定の可否を判断する。
- ・ 特例から公募とした施設については、必ず応募団体へのヒアリングを実施することとしているため「函館市民会館・函館アリーナ」、「都市公園（東部）」、「都市公園（西部）」の3施設については、応募団体へのヒアリングを実施するが、必要に応じて所管部局をヒアリングすることも可能である。
- ・ なお、現指定管理者1団体のみの応募の場合、ヒアリングを省略可能としているが、今回、「図書館」については、現指定管理者のグループ構成が3社から2社に変更となっている。今回の申請で構成団体から外れた「TRCファシリティーズ(株)」は、代表団体である「(株)図書館流通センター」の関連会社であり、今回の構成団体の変更に伴う管理運営体制に関する主な変更点としては、「TRCファシリティーズ(株)」が担当していた毎月の施設の巡回点検などに関する業務について、代表団体が行うこととしたものである。
委員において、特にヒアリングにより確認する事項がなければ、他の現指定管理者1団体からの応募であった4施設同様、ヒアリングを省略したいと考えている。

- ・ 御審議のほどよろしくお願ひしたい。説明は以上である。

(委員長)

- ・ 事務局から、5つの施設のヒアリングの省略等について説明があったが、委員から5つの施設の応募団体に対し、ヒアリングをして確認すべき事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ では、これらの5施設についてはヒアリングを省略することとする。事務局は5施設の採点表の回収をお願いする。

- ・ その他事務局の説明に対し、何か質問等はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ では、特にないようなので、審査および候補者の決定に移ることとする。

3 函館市民会館・函館アリーナの審査

(委員長)

- ・ それでは、函館市民会館・函館アリーナの審査を行う。はじめに「函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ（以下、財団・コナミという。）」へのヒアリングを行う。

- ・ (財団・コナミ 入室)

- ・ (財団・コナミから応募内容についての説明後、質疑応答)

【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 両施設の人員体制についてどのように考えているか。また、函館アリーナにおいては、マルチジョブ化という表現で柔軟に人員を配置していくとしているが、どのように実現していくのか伺いたい。
◇財団・コナミ	◇ 基本的に市民会館に配置している職員は、市民会館を運営するために配置しており、アリーナにおいても当施設を管理するために配置している。普段は別々の事務所で、別々の業務にあたっているが、グループという形をとっているため、例えば事業実施の際には、互いの職員が協力して事業に携わるなどの対応をしている。 アリーナについては、4年間の実績のもと、職員およびコナミスポーツ株式会社と連携を図りながら取り組んできた。その中で、職員のマルチジョブ化については、管理部門・事業部門・受付・トレーニング室等業務が分かれている中で、管理・事業部門においては、一人の職員が両方の研修をし、経験を積みながら、

<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>できるだけ多くの仕事を皆がこなせるよう取り組んできた。また、来客対応については、基本的にコナミスポーツにおいて受付を担当しているが、その職員も研修を通して色々な事例を勉強し対応できるようにしており、こういったことをマルチジョブ化として取り組んでいる。</p> <p>◆ アンケートを見ると駐車場の問題が非常に大きいように見える。これまで駐車場管理のあり方を改善するための新たな取り組みなどがあれば教えていただきたい。</p> <p>◇ 市民会館と函館アリーナそれぞれで事業を行っているが、互いに次の月にはどういった事業が入るのか、どのくらいの来客があるかなど綿密に打合せをし、来客が多い日時に合わせて、警備員を増員させたり、職員間で情報交換をしながら対応にあたっている。</p> <p>また、近隣に有料駐車場がいくつかあるため、その案内のためのプリントを作り、満車になった際には、警備員から待っている利用者にプリントを配布するなど、他の駐車場へ誘導するよう対応をしている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ 大きなイベントなどの時には、駐車場の確保について、かなり大きな問題となっているという認識か。</p> <p>◇ はい。すぐに満車になってしまい、イベントに来た利用者が駐車場に入れずに並んだまま、開演に間に合わないといった状況もあるため、先ほどの説明のとおり近隣の駐車場を案内するという状況もある。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ 利用料金収入について、募集要項で示した額よりも 700 万円程度多く見込んでおり、内訳を見ると、市民会館について前回の利用実績より若干高めの設定になっているが、積算の根拠について伺いたい。</p> <p>◇ 市民会館については、この2年間の休館のため、現段階において利用希望がかなり伸びている状況もあり、初年度、2年目にかけて、若干伸びるものと見込み積算している。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ 大体 4,000 万円くらいが5年間続くと見込んでいるが、今の利用予約実績を考えると妥当という認識でよろしいか。</p> <p>◇ そのように考えている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 収支計画の中に、最終年に収入として自己財源で 300 万円計上しているが、これはどのようなものか。</p>

◇財団・コナミ	◇ 市民会館の開館 55 周年記念事業を計画しており、こういった演目を実施するか詳細は決まっていないが、例えばオーケストラ等大きな事業を実施するとなると、出演料等が発生するため、そういったことを考え、自主事業の積み立て資産を 300 万円ほど取り崩して充てたいと考えている。
◆選定委員	◆ 人件費について、こちらが積算した額より約 1 億円高く計上されているが、その根拠について伺いたい。
◇財団・コナミ	◇ 人件費については、初年度の人件費から昇給等を踏まえ、1.2%程の伸び率をかけている。また、配置人数についても、これまでより市民会館の人数を増やしている。また、近年最低賃金も上がっており、それを加味しての積算結果となっている。
◆選定委員	◆ 光熱水費について、こちらが提示した額より 1,000 万円ずつくらい多く積算されているが、具体的な根拠について伺いたい。また委託費についても 5,000 万円くらい多く積算されているが、こちらの根拠についても併せて伺いたい。
◇財団・コナミ	◇ 光熱費については、これまでの実績と類似施設の実績を踏まえ、積算したものである。委託料については、舞台の関係の委託料が若干上がっている。これは、舞台がこの度、手動で動かしていた装置を電動化することにより、安全確認等のところで今までの配置人数より 3～4 名技術員の増員が予定されているため、委託料が膨らんでいる。 そのほかに、警備員の配置に関して、市民会館の積算では機械警備のみの積算になっているかと思うが、これまでの実績において屋内に常駐の警備員を配置しており、それについては継続する予定であり、それも増の要因となっていると考えている。
◆選定委員	◆ 文化振興事業の中で、ミュージカル公演等様々な事業を実施するため、自主事業で 700 万円程計上しているが、具体的に決まっているのか。
◇財団・コナミ	◇ 自主事業のミュージカル公演については、これまで市民会館では、主に劇団の公演を実施してきたが、今後もその劇団の公演を中心に事業を行っていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 利用料金が想定額を超えた場合、30%を市に還元するという提案になっているが、残りの 70%の用途について想定しているものがあれば伺いたい。
◇財団・コナミ	◇ 先ほど話しがあったとおり、人件費や委託費が市の積算より上回っており、プラスになった分については、そこに充てるということで積算している。

<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ アリーナに関して、施設の利用のしやすさ等に係る利用者の意見についてどのように認識しているのか伺いたい。</p> <p>◇ 大きく分けて、スポーツ大会とコンベンションがあり、スポーツ大会については、新しい素材の床材を使っていたり、大きさも十分余裕のある面数が取れるといった評価をいただいている。ただ、土曜日・日曜日に利用が集中しており、利用者の要望になかなか全て答えきれていない状況もある。</p> <p>また、コンベンションに関しては、大きなコンサート等が入った場合、開催が2日間であっても、準備も含めると3日、4日かかる場合があり、それに対して一般利用者からの苦情も一部にある。これについては、市の観光誘致課とも調整を図りながら、できるだけバランスが取れるよう努めてきた。今後も、その点については、利用者に対して早めに周知を図るなど、理解していただくよう努めていきたいと考えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ アリーナについて、市と連携しながらコンベンションの誘致をしているとあるが、コナミスポーツがグループに入っていることを考えた時に、今まで函館であまり開催したことがないようなコンベンション等の誘致の実績はあるか。</p> <p>また、市と連携をしながらというのがベースであると思うが、今後、指定管理者として、積極的な誘致についての考えはあるか伺いたい。</p> <p>◇ 誘致については、指定管理者として積極的に取り組んでいきたいと考えている。これまでの4年間で積み上げてきた様々な興行関係の会社とのネットワークを大事にして取り組んでいく。加えて、ただ受け身でいるのではなく、こちらから色々なセールスも実際に行っている。</p> <p>また、市との連携に関して、特に観光誘致課において積極的に進めており、スポーツコンベンションではあるが、今年の12月には、ハンドボールの日本代表が来ることとなっており、また、正式決定はしていないが、来年、カナダのオリンピックに向けたナショナルチームの誘致などの話もあり、アリーナ側の会場の確保についてもバランスを図りながら取り組んでいきたいと考えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>◆ アンケート調査に関して、市民会館、アリーナともに10代～30代のアンケートの回答者が少ないというのがわかる。若い世代のニーズ等を把握するためにはその回収率を上げる必要があると思うが、このことについて、何か検討していることはあるか。</p> <p>◇ 現在のアンケートは、ペーパーにより実施しているが、今後、インターネット等を利用したアンケートを考えているが、セキ</p>

<p>◆選定委員</p> <p>◇財団・コナミ</p>	<p>ユリティー上の課題もある。若い世代のニーズ等を把握する方法は今後も考えていきたい。</p> <p>◆ アンケート結果では、5分の4または4分の3で「満足」となっているが、それ以外の「やや不満」や「不満」という意見に対する対応について考えているものがあれば伺いたい。</p> <p>◇ 若い利用者の不満の多くは、やはり駐車場問題ではないかと考えている。それ以外では、利用者の声に応えるよう努めているところである。その他、従来の市民会館では、3階に小ホールと大会議室が廊下を挟んで設置され、音が多少漏れるため、どちらかに申し込みが入っていると残りの部屋の利用ができないということがあったが、今回の改修工事によりその音の影響がなくなるため、今まで以上に利用しやすい環境は構築できると考えている。</p> <p>アリーナについては、市民アンケートの結果を検証し、3点の対策を考えている。1点目は、スポーツ以外のイベントやコンサート等のコンベンションでの利用が多いことから、コンベンション開催時の施設および駐車場の案内掲示の工夫、利用者に対しての良質な接遇、安全対策の徹底等について、対策として明確にしていく。</p> <p>2点目は、受付窓口の職員対応や電話での各種問い合わせについて、概ね利用者からは満足しているとの回答をいただいているが、これについても日頃からOJTを含めた研修を計画的に実施しレベルを上げていきたい。</p> <p>3点目は、利用環境について、清潔で快適に利用できる施設づくり、また高齢者や障がいのある方への配慮等に対する要望が強いというデータが出ている。今までの4年間でも、そういったところを意識して取り組んできたが、市の実績評価項目、特にサービスの質の状況等についてPDCAサイクルを意識した運営を進めていかなければならないと考えており、アンケート結果の分析などから、今後の運営に活かしていきたいと考えている。</p>
-----------------------------	---

- ・ (財団・コナミ 退室)

4 函館市民会館・函館アリーナの採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」)
(委員長)
- ・ それでは、後ほど事務局で集計した採点結果をもとに候補者の決定をすることとし、次の審査に移ることとする。

5 都市公園（東部）、都市公園（西部）の審査

(委員長)

- ・ 次に、「都市公園（東部）」と「都市公園（西部）」の審査を行う。
- ・ 審査の対象となっている2施設については、応募者が同一であり、また、施設の機能も類似しており、質問等についても共通することが想定されることから、両施設を一括して審査を行った方がよいかと思うが、いかがか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ では、一括して審査を行うこととする。
- ・ 「函館市公園管理コンソーシアム」(以下「コンソーシアム」という。)へのヒアリングを行う。
- ・ (コンソーシアム 入室)
- ・ (コンソーシアムから応募内容についての説明後、質疑応答)

【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 代表団体である函館市住宅都市施設公社は、指定管理者として実績が長いですが、苦情等で多いものはどのようなものがあるのか。また、それに対してどのような考えを持っているのか伺いたい。また、施設の老朽化に関して、危険性をはらむものがどの程度あるのか、また、それをどのように把握しているのか伺いたい。
◇コンソーシアム	◇ 公園に関しては様々な苦情が来るが、例えば、大規模公園になると隣接する住宅が多いため、近隣住民から大きくなった樹木に日差しが遮られるなどの苦情も多い。それに対する対応としては、実情を理解していただくよう、樹木の生育と緊急度を踏まえて話させていただいたなか、緊急度の高いところ、やむを得ないところは伐採という対応をしている。公園の樹木が隣接する住宅地のぎりぎりに生えている場合など、枝払いの必要性が生じてくるが、それにより木としての形をなさず、修景上まずい状態が出てくることもあるので、そういった時には、市土木部とも話し合いをしながら判断している。苦情がきたからすぐ伐採としないよう努めている。 また、最近では、休憩所等に設置している灰皿を撤去して欲し

	<p>いという要望が数件あった。受動喫煙の防止の観点から、撤去の方向で進めている。</p> <p>また、トイレについて、洋式のトイレが少ないといった要望もある。これについては費用もかかることから、市と協議しながら対応したいと考えている。</p> <p>老朽化した施設の修繕については、概ね4月からゴールデンウィーク前までに、専門業者による定期点検を行い、A.B.C.Dのランクにより評価し、Dランクのものについては、応急処置したうえで、使用禁止にして緊急修繕するなどの対応をしている。その他、5月から10月まで、大規模公園においては毎日施設の点検を行っており、街区公園については、町会の方に管理を委託しているところもあるが、職員による月1回の点検も行っており、その中で危険度が高いものを発見した場合には、すぐに使用禁止にして修繕に向かうなどの対応をしている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇コンソーシアム</p>	<p>◆ 公園の利用者を把握することは難しいと思うが、例えばイベント等の参加数について、東部・西部ではどのようになっているのか伺いたい。</p> <p>◇ 西部では、大きなイベントとして、春に「函館山トレッキング」があるが、曜日に関係なく天候に大きく影響を受ける。晴れだと前年の倍くらいになるといった状況となっている。多いときは1,000人くらいだが、ここ数年は600人、700人程度となっている。これは、スタートのときにラリー用紙を配るので、その枚数で把握している。</p> <p>東部では、市民の森で「あじさいフェスタ」というイベントを7月後半に開催しており、今年であれば約2,000人弱で、毎年少しずつ増えてきている。駐車場については、通常の市営の駐車場では足りず、臨時の駐車場を2カ所設けて対応するなどしている。</p> <p>見晴公園においては、市観光部から受託している秋のイベント「もみじフェスタ」がかなり周知されてきており、10月中旬から11月上旬にかけて、約23日間開催している。その期間中だけでも、昨年は4万人ほど訪れている。市内はもとより、本州からの観光客も増えてきている。平成20年に試験的なライトアップを実施し、平成21年度に第1回目を開催した時に、約1万6千人であった来場者が、その後1万9千、2万人台になり、今は約4万人になっている。駐車場の能力等からいって、これが限界ではないかと感じている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 東部地区で138カ所、西部地区で76カ所の公園の管理について、職員が定期点検・確認をしているということだったが、それは毎月行っているのか。</p> <p>また、それはチェックリストのようなものがあって、遊具の安全性や蜂の巣がないか、倒木のリスクがないかなどを確認し</p>

	<p>ているということでしょうか。</p> <p>◇ コンソーシアム</p> <p>◇ 点検については、チェックリストを使い10月まで毎月行っている。</p>
◆ 選定委員	◆ 今回、コンソーシアムで管理するメリットについて、どのように考えているか伺いたい。
◇ コンソーシアム	◇ 造園組合としては、これまで中長期に渡って樹木の管理を請け負うことはなかったが、5年間に渡り、中長期的に木の生育状態などを踏まえて管理することができるようになるため、より一層いいものを提供出来ると考えている。必ず良い結果が出るという自信を持って、コンソーシアムを組んでいる。
◆ 選定委員	◆ コンソーシアムを組んで管理していくなか、事故が発生した場合や利用者の方が怪我をした場合において、その責任の所在について、団体の中でどのようになっているのか。
◇ コンソーシアム	◇ 施設の管理瑕疵の責任については公社が負う。ただ造園組合が行っている作業中の事故等については、造園組合が責任を負うことになっている。
◆ 選定委員	◆ 例えば剪定作業の結果、樹木に何らかの過失があつて、それによって怪我をした場合には、造園組合の責任ということになるということか。それとも、作業中についてのみ造園組合の責任になるのか。
◇ コンソーシアム	◇ その原因の特定となると難しい部分があると思うが、概ね作業中における事故についてのみ造園組合の責任ということになると考えている
◆ 選定委員	◆ 造園組合の資産自体は、それほど大きなものではないと思うが、その場合、実際に作業された業者が負担するのか、組合として負担をするのか、それとも保険に入ることを必須条件にする等、その点についてはどのように考えているか。
◇ コンソーシアム	◇ 基本的には組合で対応していくが、各業者においても保険に加入しており、その職員についても物損を含めて保険に加入している。市や公社の責任となる部分もあるが、組合の責任の部分に関しては、責任をもって対処していくことを考えている。
◆ 選定委員	◆ 基本的な施設賠償責任保険は市において加入しており、保険に関して収支計画書への記載がなかったが、それ以外の保険が必要ということであれば、収支計画書に記載すべきである。 また、収支計画において、東部・西部の件費が、こちらが募

	<p>集要項で示したものより高いものとなっているが、その上回っている理由について、何か根拠があれば伺いたい。</p>
◇コンソーシアム	◇ 現在、公社に勤務している現場の職員の人件費の単価と、市の積算における単価とが異なるためと認識している。また、人数についても、若干市の積算よりも多い人数での積算となっている。
◆選定委員	◆ 維持管理費の中の業務費には、町会等への委託を含むということだが、東部で138公園、西部で76公園のうち、町会等へ委託する公園は何施設くらいずつあるのか伺いたい。
◇コンソーシアム	◇ 小規模公園のうち大体8割程度は町会やシルバーに管理委託している。
◆選定委員	◆ 自主事業に関して、東部では「市民の森」の売店事業で3億3,000万円ほど計上しており、先ほど、この収益を公益的の事業に使っていきたいという説明もあったが、直近ではどれくらいの収支になっているのか伺いたい。
◇コンソーシアム	◇ 今年の見込みとしては、当初は6,500万円ほどの売り上を目標としていたが、韓国や台湾の観光客数の減少の影響などから、目標を下回っている状況である。その中で、必要経費を差し引いた実際の利益としては、百数十万くらいを見込んでいる。
◆選定委員	◆ そうすると、自主事業に関しては、事業計画と同程度の収支が実績として出てくるということでしょうか。そういう意味では、この自主事業収支は、ある程度実績に基づいた収支と考えてよろしいか。
◇コンソーシアム	◇ はい。
◆選定委員	◆ 冒頭に、ヒヤリハットに関して事例を検討していくという説明があったが、具体的にどのようなものがあり、その対応についてどのようにしているのか、具体的事例を伺いたい。
◇コンソーシアム	◇ 例えば除雪の際、屋根へのはしごのかけ方が違ったり、向きが違ったりといった事例があり、声の掛け合いやチームワークなどで対応している。
◆選定委員	◆ 身体障がい者の方を雇用されているということだが、業務内容はどのようなものか、また、今後、公園管理の中で、障がい者雇用についてどのように考えているのか伺いたい。
◇コンソーシアム	◇ 現在は、公園の窓口の受付業務や、講座における講師との打合せなど、主に事務系の仕事を中心となっている。

	<p>障がい者の方の求職と、私どもの求人に関して、何度かハローワークとも話しをしているが、マッチするのが難しいといった状況もある。公社の事務所については、バリアフリー対応になっておらず、階段で2階まで上がってこなければならない。また、現場の作業においては、刃物を使うなど危険な作業がある。そういうところで、なかなか雇用に関しては難しい状況もあるが、ハローワークで来月開催する「障がい者雇用促進フェア」に足を運び話をしていきたいと考えている。</p>
--	--

- ・ (コンソーシアム 退室)

6 都市公園（東部）、都市公園（西部）の採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。

- ・ (各委員「採点」)

(委員長)

- ・ それでは、後ほど事務局で集計した採点結果をもとに候補者の決定をすることとする。

7 函館市民会館・函館アリーナの候補者の決定

(委員長)

- ・ それでは、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ」を指定管理者候補者として選定することとする。

8 公募5施設の候補者の決定

(委員長)

- ・ 次に、現指定管理者1団体のみ応募であった5つの公募施設について、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。

- ・ 本施設については、応募団体等へのヒアリングは必要なしということで確認済みであり、各委員による評価・採点は既に終了している。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「東山墓園」については、「株式会社田中遼風園」、「図書館」については、「図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体」、「公民館」については、「公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団」、「青少年研修センター」については、「特定非営利活動法人ワーカーズコープ茜」、「箱館奉行所」については、「名美興業株式会社」を指定管理者候補者として選定することについて、異議はないか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、そのように選定することとする。

9 都市公園（東部）、都市公園（西部）の候補者の決定

(委員長)

- ・ 最後に、「都市公園（東部）、都市公園（西部）」の選定を行う。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館市公園管理コンソーシアム」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、「函館市公園管理コンソーシアム」を指定管理者候補者として選定する。
- ・ 以上で本日の審査を終了する。

10 閉会

(行政改革課長)

- ・ 選定結果および会議録概要については、後日、市のホームページにおいて公表する。
- ・ 次回の選定委員会については、あらためて日程調整をさせていただく。
- ・ 以上で、本日の選定委員会を閉会する。